

第2次志摩市総合計画・後期基本計画における目標値等の見直しについて

令和6年9月
政策推進部総合政策課

第2次志摩市総合計画・後期基本計画の政策推進のさらなる高みを目指すべく、各施策の成果指標（KPI）の進捗状況等を踏まえ、目標値等を見直しました。

1 見直し対象となる成果指標

①累計値がすでに最終的な目標値を達成している成果指標、及び②個別計画の策定により変更が生じた成果指標を対象として、見直しを行った。

(1) 見直しを行った成果指標

①目標値の上方修正

施策	指標名	現状値 (策定時)	目標値		見直し後の目標 値の考え方等	
			見直し前	見直し後		
1-1	環境教育の土台作りを協働して行った団体等の数 (累計)	9 団体	R7	40 団体	50 団体	実績値を踏まえ 見直し
4-7	人権啓発推進ネットワークに加入している団体数	71 団体	R7	76 団体	80 団体	実績値を踏まえ 見直し

②成果指標自体の変更

施策	指標名		現状値 (R5)	目標値		成果指標変更の理由
	見直し前	見直し後				
2-6	公共交通空白地域の比率	公共交通空白地域の解消地区数（累計）	—	R7	3 地区	志摩市地域公共交通計画の策定(R6.3)に伴う変更

(2) 適用期間

令和6年度～令和7年度

(3) 内容詳細

①目標値の変更

1-1 環境教育の土台作りを協働して行った団体等の数（累計）

（単位：団体）

年度		現状値	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	見直し前	9	16	18	35	37	40
	見直し後					46	50
実績値			28	33	42		
目標設定 の考え方	見直し前	毎年2～3件ずつ増加					
	見直し後	令和6年上半期までの実績をベースに設定。毎年4件ずつ増加					

4-7 人権啓発推進ネットワークに加入している団体数

（単位：件）

年度		現状値	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	見直し前	71	72	73	74	75	76
	見直し後					78	80
実績値			72	72	76		
目標設定 の考え方	見直し前	毎年1件ずつ増加					
	見直し後	令和6年上半期までの実績をベースに設定。毎年2件ずつ増加					

②成果指標自体の変更

2-6 公共交通空白地域の解消地区数（累計）

（単位：上段 %、下段 地区）

年度		現状値	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	見直し前 （空白地域の比率）	27.9	22.5	10	0	0	0
	見直し後 （解消地区数）	—	—	—	—	1	3
実績値			—	—	—		
目標設定 の考え方	見直し前	市内の公共交通空白地域の比率を縮小させ0%にする【志摩市地域公共交通網形成計画（R1～R5）】					
	見直し後	「路線バス停留所から300mまたは鉄道駅から500m以上離れた地区」を「公共交通空白地区」と定め、令和10年度までに全ての地区（11地区）を解消【志摩市地域公共交通計画（R6～R10）】					